

Aironet Telnet脆弱性

severity アドバイザリーID : cisco-sa-
20020409-aironet-telnet [CVE-
2002-
0545](#)
初公開日 : 2002-04-09 16:00
バージョン 1.0 : Final
回避策 : [Yes](#)
Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Aironet 製品に有効になる Telnetアクセスがアクセスできる場合サービス拒否攻撃を引き起こすことは可能性のあるです。Telnetアクセスはそのような攻撃のための唯一の要件です; 追加状態がありません。

この脆弱性のための回避策は Telnetアクセスをディセーブルにすることです。

その他のCisco製品は脆弱ではないです。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20020409-aironet-telnet> で利用できます。

該当製品

修正済みソフトウェア

すべてのリリースはまで、しかし除いて、11.21 脆弱です。以下のハードウェア製品は影響を受けています。

- Cisco Aironet アクセス ポイント 340 および 350
- Cisco Aironet ブリッジ 350

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

影響を受けない製品は次のとおりです:

- Cisco Aironet ブリッジ 340
- Cisco Aironet 4800 シリーズ

- Cisco Aironet 4500 シリーズ および 3500 シリーズ
- Cisco Aironet 3100 シリーズ

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2002-April-09	初版リリース
-----------	---------------	--------

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。